

平成22年3月15日

県連各加盟団体  
会長・代表 様

石川県弓道連盟  
会長 山崎外茂治

日本体育協会公認スポーツ指導員養成講習会の  
受講者募集について（案内）

平成22年度の県連新規事業として標記講習会を開催いたします。

3月13日の県連理事会において説明を行いました。本講習会の概要は下記のとおりです。貴団体におかれては、所属会員に周知いただき、対象者の方々にはできるだけ多く受講されますよう、よろしくお願ひします。

予定受講者数としては最大60名程度で打ち切りとします。

なお、本講習会の開催は22年度限りとし、その後に同様の講習会を開催する予定は当面ありません。（希望者は他県での開催状況を調査して受講を依頼する方法しかありません。）

対象の方々には、この機会にぜひとも受講されますよう、お勧めいたします。

記

1 開催目的について

競技別の専門的な知識を活かし、個々人の年齢や性別などの対象に合わせた指導にあたり、また、スポーツに初めて出会う子供達や初心者指導し、さらに施設開放において利用者の指導支援を行う者を養成する。（以上、各スポーツ競技種目の共通事項）

このように、対外的にも通ずる公認資格ということを踏まえ、「弓道」においては、各地協会の弓道教室で初心者及び低段者に指導を行っている者、さらには、中学・高校・大学で弓道を指導している者、においては是非とも受講を勧めます。

加えて、平成25年の国民体育大会からは、監督は、この資格保有が義務となります。

2 講習会受講資格について

年齢18歳以上、弓道二段以上取得者すべて

※本年4月の定期審査で二段を取得された場合も受講可能です

3 講習内容等について

①専門科目（射技・射法に関するもの） 40時間（日数にして通算5日程度）

②共通科目（スポーツの理論全般） 自宅学習でレポート提出（約35時間相当）

注意事項

（※専門科目は、射法・射技のみでなく、初心者指導のありかた、弓道教室のあり方、競技規則の理解、用具の取扱い、危険防止等々、弓道全般の知識取得のための内容が含まれる…全日程終了後、検定試験あり）

（※共通科目は「NHK学園」が発行する教材（テキスト）が自宅に送られ、所定の期限までに計3回レポート提出が必要）

4 経費負担関係について

①専門科目（講習）14,700円、②共通科目（通信講座）21,000円

計35,700円が個人負担となります。

以上の他、資格取得後には次の登録料が必要

(初回13,000円、4年毎に更新、二回目以降は10,000円)

なお、本講習会開催に係る共通諸雑費として、若干の負担をお願いします。

## 5 日程（スケジュール）について

H22の県連行事予定表に記載済み

予定日…8月28日（土）、8月29日（日）、10月3日（日）、

11月21日（日）、11月23日（水・祝）、

12月19日（日）、H23. 1月中、 《計7回》

※（基本的には5回受講で修了ですが、予備日2回を含んだ日程です）

## 6 専門科目の講師について

基本的には県連称号者（上級指導員資格取得者）から選任する予定ですが、一部日程の中で、中央派遣の講師（範士）に依頼する事も検討しています。

## 7 専門科目の免除資格について

（月刊弓道誌3月号に詳細掲載あり）

専門科目の受講と検定の免除資格が、以下のとおり日本体育協会から認可されました。

- ① 錬士取得後4年以上で、全弓連が定める講習会・研修会を受講した者
- ② 5段取得後4年以上で、全弓連が定める講習会・研修会を受講し、全弓連が課す課題試験に合格した者
- ③ 教員であって2段以上で、全弓連が主催する学校指導者講習会を受講し、全弓連が課す課題試験に合格した者

※注意事項

- ・上記免除の有資格者は、本人申請により全弓連から専門科目の修了証の交付を受ける
- ・上記修了証を受けるには14,700円の納入が必要⇒※受講料と同額
- ・専門科目が免除されるだけでは指導員資格は取得できず、共通科目の受講が必須である

## 8 資格取得のメリットについて

⇒日本体育協会や教育委員会の話としては、メリットうんぬんよりも、スポーツの指導者たる者（あるいは今後それを目指す者）は、その自覚、責任、自己研鑽が当然必要であり、そのために必要な知識・技能を学ぶ機会であるというもの。

そうした観点で、他のスポーツ競技団体すべてに共通の資格が付与されていることにより、地域住民からも信頼されることとなる。

また、幅広く地域スポーツ振興の担い手としても活躍を期待されるもの。

さらに、H25の国体から、監督は、この資格が必須となる。

（錬士や教士と言うのは弓道の世界における称号であって、一般県民等には通用しない）

## 9 その他

### （1）今後の事務的日程と留意事項

申込み用紙は別添のとおり、申込み先は、県連副理事長の坂本祐子さんまで。

申込み期限は4月15日（不足する場合のみ4月末締切）

実施にあたっては、できる限り受講者に有利になるような配慮を行う予定。

### （2）参考：本県の指導員資格等の取得状況（H21. 10. 1現在）

- ・指導員資格 2名
- ・上級指導員資格 35名
- ・コーチ資格 1名

# 公認スポーツ指導員養成講座受講申込み

所属団体名 \_\_\_\_\_

番号	氏名	段位	認許年月日	称号	授与年月日	備考
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						

申込先: 県連副理事長 坂本祐子 まで

メールアドレス [yskanazawa@spacelan.ne.jp](mailto:yskanazawa@spacelan.ne.jp)

申込期限: 平成22年4月15日(木)